



北海道知事に意見書！

網走市議会の重油漏れ事故対策検討特別委員会は、1月27日午後1時から委員会を開催し、「重油流出事故に係る対応を求め」意見書(案)について協議を行いました。その結果、意見書を北海道知事宛てに出すことを決め、2月2日に開かれる第1回臨時会の本会議に提案することを決めました。

概要は、一つには、水質汚濁防止法に基づく対応についての説明の申し入れ、一つには、廃棄物処理法に基づく対応の要請です。廃棄物処理法では、廃棄物とは「ごみ、…、廃油、…不要物であつて、固形状又は液状

紙智子「国会かけある記」

統一地方選勝利、国会論戦に全力

2023年1月30日

参議院議員 紙智子

張ります。

先日、新春のつどいに参加し、統一地方選挙での日本共産党の勝利を訴えました。岸田政権は、『専守防衛』をかなぐり捨て、先制攻撃できる国にするという物騒な方針転換です。「戦争する国づくりへ突き進むものであり断じて受け入れられません。これに真正面から対決し、阻止のためにたたかう日本共産党を必ず躍進させて下さい、そのためにあなたも日本共産党に入ってください」と訴えました。厚別では、長く赤旗を購読し応援して下さい。この決意に応え国会論戦でも大いに頑

NO.1401

2月5日号

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二 四四五八
F 四三二 四四五七



憲法9条：陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。



「戦争の準備ではなく、平和の準備を！」
1月28日 BASIC 前の土曜定例宣伝から。子育て中のお父さんお母さんが手を振ってくれました。



1月も忙しい、忙しいと言っている間に終わり2月になりました。2月初旬に市長の市政方針や教育行政方針が示され、15日には新年度の予算説明があり議会の準備をしなければなりません。3月の第1回定例会は一般質問ではなく党派による市政全般にわたっての代表質問です。日本共産党議員団の代表質問は、私が行う予定ですが、改選前の最後の代表質問となりますので、しっかりと準備して思いを込めて質問に立ちたいと思っています。

何といたっても岸田自公政権の「大軍拡」路線と大増税は許されません。今、国民は電気や日用品の値上げなど物価高騰で苦しんでいて、そこにこそ支援をすることが政治の責任で、国民が求めていることではないでしょうか。戦争につながる軍拡ではなく、平和を求め近隣諸国との友好的な関係をつくる外交が重要であり、平和を守る努力が求められていると強く思っています。市議選では「くらしと平和を守る」ことを掲げてたたかいたいと思っています。



流水が沖合にチラチラと見え始め、流水まつりの準備が始まっています。今年は初めてエコー

センターの駐車場で行われることになりました。期間中はPUFFY(パフィー)も来るようですし、賑わいのある新しいまつりになりそうです。一方で、流水の訪れは低所得世帯には厳しいものとなります。灯油は1リットル117円と高騰が続いたまままで節約は限界という方も多いと思います。市は12月に福祉灯油券を配付しましたが、それでも大変だという方が多いと思います。市は市民の状況を調査し、追加の灯油券も検討すべきです。流水まつりと言えば市民雪像です。毎年、かまくらクラブという名で参加してありますが、正念場の統一地方選挙が近づいていますから、今年はあきらめませんでした。来年こそ、かまくらづくりに挑戦します。

流水

中学・高校・大学生などを対象に「ライフプラン教育」が都道府県や市町村に広がり、多様な性や自己決定権の軽視では？と危惧する声があがっています。▼ある県教育委員会が高校一年生に配付した「高校生ライフプランガイド」の内容にびっくり。妻・祖母・子どもまで、女だけが家事をするという3世代同居の姿が描かれています。これは以前に妊娠出産についての教材として渡されていたものだといえます。早く結婚出産してほしいという意図が強く感じられる内容です。▼麻生副総裁は「出産女性の高齢化で少子化」と少子化の要因を子育て世代の女性に責任転嫁。▼新日本婦人の会はこのライフプランガイドの内容を指摘。理想と実際にほしい子どもの数にギャップがあるのは、妊娠の時期よりも子育てにお金がかかる。妊娠適齢期に10代を含めるのは適切ではない。等々、他にもありますが未来を担う高校生の教材となるように大きく見直しを求め、性の多様性も加わった改訂版ができて配付されました。▼子育て世代の経済的不安から目を反らさず、おかしいと思つたことはみんな話し合い行動することが大切。3・8国際女性デーで学び語りあいたいです。すみっこ